

《1階躯体工事を行っています》

5月から行っていた基礎工事が7月に完了し、ようやく土の中から地上に上がってきました。

また、8月からは1階の躯体工事に着手しています。

躯体工事は「鉄筋組立」→「型枠組立」→「コンクリート打設」という順番で1フロアずつ柱や梁、壁、床といった構造体を造りあげていきます。9月上旬には1階のコンクリート打設を行う予定です。



《定点撮影》基礎埋戻し完了、土間工事状況



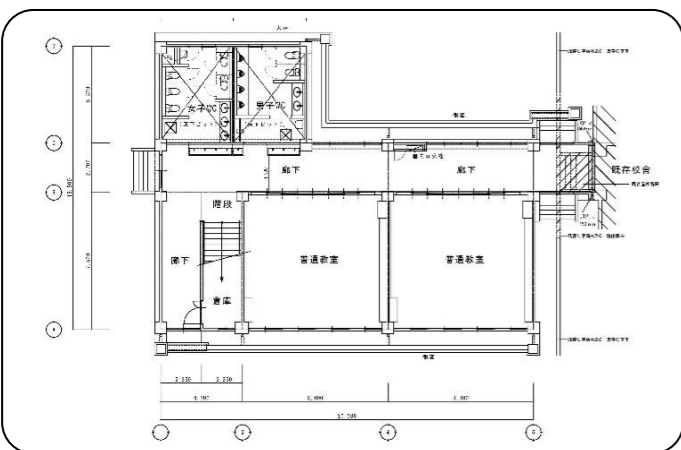
《定点撮影》1階鉄筋、型枠組立状況

■工事概要

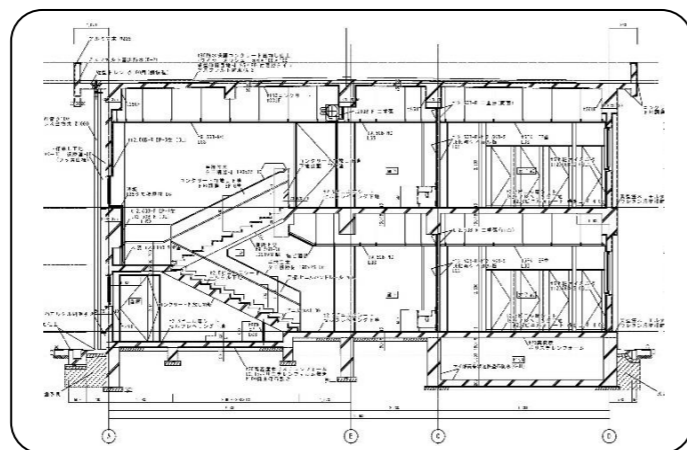
| | |
|-----|--|
| 工事名 | 森田中学校校舎増築工事 |
| 工期 | 令和5年3月1日～令和6年1月26日 |
| 監理 | 福井市建設部建築事務所営繕課 |
| 設計 | (有)アーキズム建築設計事務所 |
| 施工 | (株)竹野組 |
| 内容 | 校舎増築 鉄筋コンクリート造 2階建 延べ面積521.22m ² |

■工程表 全体工期：R5.3.1～R6.1.26

| | R5年 | | | | | | | | | | R6年 | |
|-----|------|------|-----|------|------|---|----|----|------|------|-----|--|
| | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | | |
| 校舎棟 | 仮設工事 | 撤去工事 | | | | | | | | | | |
| | | | 杭工事 | 基礎工事 | | | | | | | | |
| | | | | | 躯体工事 | | | | | | | |
| | | | | | | | | | 外装工事 | 外構工事 | | |
| | | | | | | | | | | 内装工事 | | |



【1階平面図】



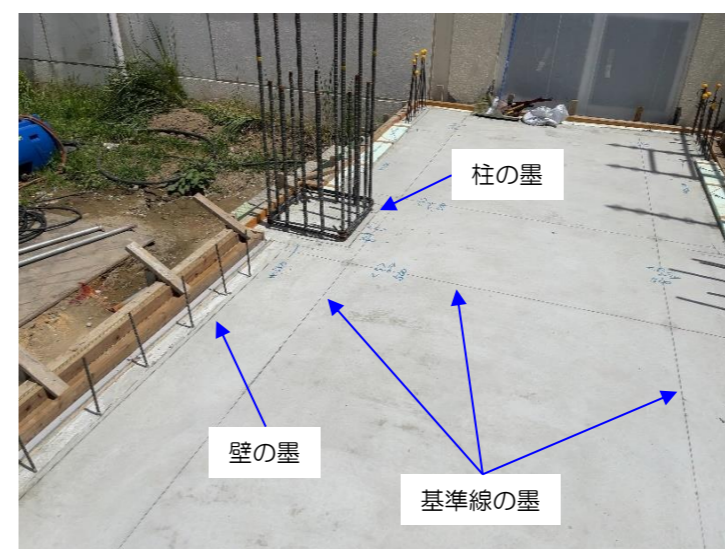
【断面詳細図】



《墨出し工事のご紹介①》

図面上の建物の基準線や柱、壁の位置などを現場に書き出す重要な作業、それが「墨出し」です。

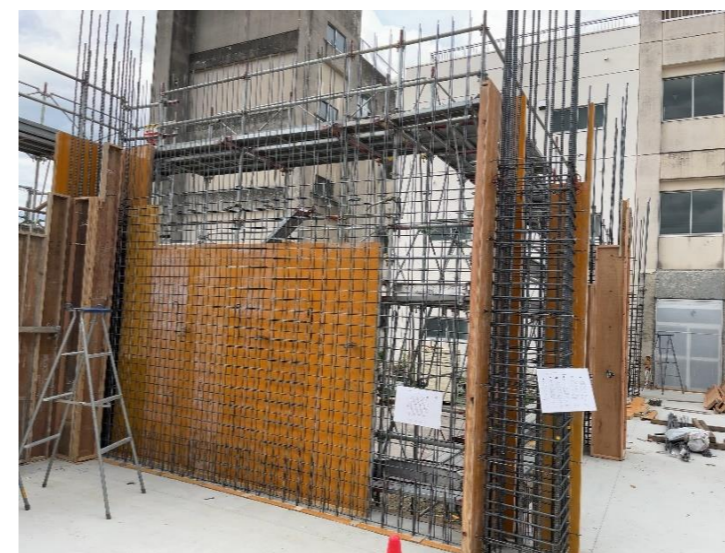
まずは測量器を使用してコンクリート上に各ポイントをマーキングします(写真①)ポイント同士を線でつなげて行きますが、鉛筆やマジックで書き出すのは大変なので「墨つぼ」という道具を使用します(写真②)習字で使うような墨汁を墨つぼを用いて糸に含ませ、引っ張った糸をはじくときれいに直線を引けます(写真③、④)



《墨出し工事のご紹介②》

墨つぼはとても歴史が深く、起源は古代エジプトと言われているそうです。また日本では607年に建てられた法隆寺で墨つぼが使われた形跡が残されているとのこと。その頃から現在とほとんど同じ形だったとされています。

みんながこの墨を基準に躯体工事、内装工事などを進めていくので、もし間違えたりすると大変なことになります。とても重要な作業で「墨出しなくては建築はできない」と言われるほどです。



《構造体のご紹介》

今回の増築部及び既存校舎も鉄筋コンクリート造(RC造)と呼ばれる構造体で造られています。

主に柱や梁、床、壁が鉄筋とコンクリートで構成されていて、鉄筋を組んだ型枠にコンクリートを流し込んで固めたもの。引張に強いけど圧縮に弱い鉄筋と、圧縮に強いけど引張に弱いコンクリートのお互いの長所を生かし、短所を補い合った優れた構造体です。また、材料同士の相性もいいんですよ(詳しくはまた次号にご紹介します)

工事完成までご迷惑をおかけしますが、皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます

発行者：株式会社 竹野組 森田中学校校舎増築工事作業所

